

# 万華鏡

甲府商業高校 図書室  
令和6年6月  
NO. 2



新年度がスタートし、2か月が過ぎました。  
新しい環境には慣れましたか？ 勉強に、部活にと忙しい毎日だと思います。  
図書室では、みなさんが興味を持ちやすい新しい本を多数揃えています。  
みなさんが読書を楽しみ、さらに学びの場として、利用できる図書室を  
目指しています。

## 小論文対策コーナーの紹介

図書室では小論文対策の為の特設コーナーを設けました。  
小論文の書き方や小論文を書くために読んでおきたい  
新書があります。  
まずは手に取ってみてください。



## 新着本紹介

『成瀬は天下を取りにいく』 宮島未奈／著 新潮社

書籍紹介：2024年 本屋大賞1位

中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。  
コロナ禍に閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといのだが……。  
M-1に挑戦したかと思えば、自身の髪で長期実験に取り組み、市民憲章は暗記して全うする。  
今日も全力で我が道を突き進む成瀬あかりから、きっと誰もが目を離せない。  
いまだかつてない青春小説！

『水車小屋のネネ』 津村記久子／著 毎日新聞出版

書籍紹介：2024年 本屋大賞2位

誰かに親切にしなきゃ、人生は長く退屈なものですよ  
18歳と8歳の姉妹がたどり着いた町で出会った、しゃべる鳥（ネネ）  
ネネに見守られ、変転してゆくいくつもの人生——  
助け合い支え合う人々の40年を描く長編小説。

『存在のすべてを』 塩田武士／著 朝日新聞出版

書籍紹介：2024年 本屋大賞3位

平成3年に発生した誘拐事件から30年。当時警察担当だった新聞記者の門田は旧知の  
刑事の死をきっかけに被害男児の「今」を知る。再取材を重ねた結果、ある写真画家の存在が  
浮かび上がる。質感なき時代に「実」を見つめる者たち——  
圧巻の結末に心打たれる。

『スピノザ診療室』 夏川草介／著 水鈴社

書籍紹介：2024年 本屋大賞4位

雄町哲郎は京都の町中の地域病院で働く内科医である。三十代の後半に差し掛かった時、  
最愛の妹が若くしてこの世を去り、一人残された甥の龍之介と暮らすためにその職を得たが、  
かつては大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を嘱望された凄腕医師だった。  
哲郎の医師としての力量に惚れ込んでいた大学准教授の花垣は、愛弟子の南茉莉を研修と称し  
て哲郎のもとに送り込むが……。

『レーエンデ国物語』 多崎礼／著 講談社

書籍紹介：2024年 本屋大賞5位

英雄の父と旅に出た貴族の娘ユリア。呪われた地レーエンデで出会ったのは、寡黙な射手  
トリスタンだった。ユリアは、はじめての友達、はじめての仕事、はじめての恋を経て、  
やがてレーエンデ全土の争乱に巻き込まれていく。

『黄色い家』 川上未映子／著 中央公論新社

書籍紹介：2024年 本屋大賞6位

十七歳の夏、親元を出て「黄色い家」に集った少女たちは、生きていくためにカード犯罪の  
出し子というシノギに手を染める。危ういバランスで成り立っていた共同生活は、ある女性の  
死をきっかけに瓦解し……。人はなぜ罪を犯すのか。世界が目にする作家が初めて挑む、圧巻  
のクライム・サスペンス。

- ★『変な家2』 雨穴著 飛鳥新社
- ★『富士山境目図鑑』 山梨富士山科学研究所著 丸善出版
- ★『Spring』 恩田陸著 筑摩書房
- ★『放課後ミステリクラブ1』 知念実希人著 ライツ社
- ★『坂上に咲く』 原田マハ著 幻冬舎
- ★『プレゼントでできている』 矢部太郎著 新潮社
- ★『つながる読書』 読書猿著 筑摩書房
- ★『中高生からの論文入門』 小笠原喜康著 講談社
- ★『サロメの断頭台』 タ木春央著 講談社
- ★『あなたの言葉を』 辻村深月著 毎日新聞出版
- ★『アスリートの科学』 久木留殺著 講談社
- ★『ブラック・ショーマンと覚醒する女たち』 東野圭吾著 光文社
- ★『12歳の少女が見つけたお金のしくみ』 泉美智子著 宝島社
- ★『AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争』 庭田杏珠著 光文社

など…